

COMPANY RESEARCH AND ANALYSIS REPORT

|| バリュエーションレポート ||

Zenken

7371 東証グロース市場

企業情報はこちら >>>

企業調査レポートはこちら>>>

2026年3月13日(金)

執筆: フィスコアナリスト

山本泰三

FISCO Ltd. Analyst Taizo YAMAMOTO



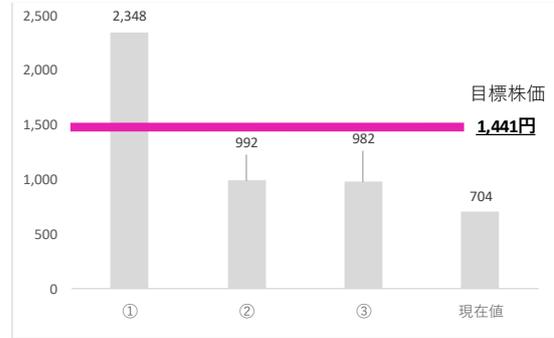
FISCO Ltd.

<https://www.fisco.co.jp>

レーティング : Buy 目標株価 1,441 円で 105%の上値余地

「スポンサー制メディア」構築に定評。海外エンジニア人材、同介護人材の紹介事業も急激に伸長。2029年6月期までの営業利益 CAGR (2026年6月期のフィスコ予想数値と比較) を+35%と予想、今後1年程度の目標株価を1,441円とした。

	2027年6月期	2028年6月期	2029年6月期
PER (倍)	18.98	10.61	6.69
PBR (倍)	0.69	0.67	0.57
ROE	3.7%	6.4%	9.7%
売上高成長率	9.2%	37.3%	23.2%
営業利益率	10.8%	14.1%	18.1%
営業利益 (億円)			
会社予想	-	-	-
フィスコ予想	6.8	12.2	19.4
コンセンサス	-	-	-
純資産 (億円)	125.2	129.8	138.7



※ 特に断りがなければ数値はフィスコ予想。

※ 株価：①2029年6月期のPER15倍、②PBR1倍、③2029年6月期までの成長率によるPEG1倍。

業績概況/中期経営計画の進捗状況

マーケティングセグメントにおける人的資本関連、海外人材事業の立ち上がりが確認できており、意欲的な中期経営計画達成に向けた素地はある。

概要

直近決算

2026年6月期第2四半期は、営業利益が前年同期比34.6%増の201百万円と事前予想(45百万円)を上回っての着地。2026年6月期は売上高で前期比4.8%増、営業利益で同29.4%増。

中計

2030年6月期に売上高130億円、営業利益30億円、当期純利益20億円を達成し、時価総額250億円の実現を目指す方針。従来はマーケティング事業が収益の中心であったが、今後は海外人材セグメントを成長ドライバーに位置付け、より高付加価値でストック性の高い収益構造へ転換する。

当社アナリストのコメント

海外人材セグメントの成長に加え、人件費や販促費が想定範囲内で収まったことが寄与し、利益面では期初計画を大幅に上回る増益。既存事業の質的改善と新領域への投資が進んだ決算といえる。

意欲的な中計であるが、数値の立ち上がりは確認できている。40億円近いネットキャッシュ、保有不動産を活用した財務レバレッジ拡大と100億円規模のM&A投資を通じた加速度的な利益成長を通じて、収益の質と資本効率を構造的に転換できるかにも注目しておきたい。

投資のポイント

強み/競争力の源泉

長年培った編集・コンテンツ制作力と教育ノウハウを掛け合わせ、社会構造の変化に伴う企業の課題を包括的に解決できる点にある。

株価のアップサイド要因/変化の兆し

中計達成が視野に入れば、目標株価は2,000円を上回ることになる。業績変化、IR姿勢の変化により、PBR1倍回復への機運も高まっている。

株主還元

会社側が掲げている目標は配当性向50%、DOE(2.5%)の累進配当だが、中計達成時には、現状の株価で試算した配当利回りは10%に達する可能性もある。

Buy : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。
Neutral : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。
Sell : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。
Suspended : 目標株価を停止。
※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

ディスクレーム(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IRコンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IRコンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話 : 03-5774-2443 (IRコンサルティング事業本部)

メールアドレス : support@fisco.co.jp